

秋の講演会を開催しました

10月29日（土）、大阪市の味覚糖UHA館を会場に秋の講演会を開催しました。今年もたくさんの方に参加いただきました。

3時間があったという間に感じるくらいに、熱気に包まれた講演会でした。

みなさんからお寄せいただいたアンケートから、ご感想を紹介させていただきます

発達障害を併せ持った難聴児への支援

講師 国際医療福祉大学 准教授 平島 ユイ子 先生

参加者の感想

- ・ 自閉症スペクトラム障害の基本から話をしてもらい、大変わかりやすかったです。色々教えていただいたことのどれが担当している子に合う支援かは分かりませんが、とにかく実践する、試すことが必要だと思うので、試してみたいと思います。「待つ」ことの大切さも改めて認識しました。たくさんのお話を学ぶことができました。
- ・ ご講演ありがとうございました。自閉症スペクトラム児と難聴児は似ている部分がたくさんあることが分かりました。自閉症スペクトラム児のお話の中で、現在受け持っている児童に当てはまる行動がいくつかあったので、今日教えていただいた指導法を参考に、これから指導をしていこうと思います。一番心に残ったのは“コミック会話”のお話でした。言葉の意味や気持ちを読み取ることが難しい児童が多いので、視覚化し、読み返していってくれたらと思います。
- ・ 自閉症の特性のある難聴児の自閉的な感性や理解の仕方、物事の捉え方を理解したうえで対応すると、こんなにスムーズに（実際は大変なのでしょうが）、学べるのだということが分かりました。子どもからスタートするという、教育の基本を再確認させていただきました。きっと先生がたくさんのお話と接してこられて、実感され、裏付けられた指導方法なのでしょうね。今日のお話を聞いて早く理解させよう、思い通りにさせよう、周りの人に遠慮して安易な方法を取ったり、あきらめたりせず、子ども一人ひとりに合わせた指導を工夫していきたいと思います。大変だった時期も、あとで笑って話せるように投げ出さずに、子供の成長を見守り続けたいと思います。うまくいかないときも異動したくなりますが、ある程度の期間（先生のように長い期間）継続しないと結果が出ないと思うので、頑張っていこうというパワーをいただきました。



- ・難聴児（単一障害）が表情の読み取りが弱いということをこれまで知らず、視覚情報に強いと思いついて、表情にも強いと勝手に思っていました。触覚を使ってアイコンタクト、母子関係を育てるという話をタイムリーにお母さんに伝えられる体制が必要だと改めて感じさせられました。後半はアイコンタクトの大切さについてよくわかりました。知的にも厳しい幼児に関わったことがありましたが、その時はアイコンタクトについて考えもしませんでした。今後に生かしていきたいと思います。
- ・知的の特別支援教育の中では自閉症についての勉強が力を入れて行われていますが、聴覚の分野でも絶対に必要な内容だと改めて感じました。ビデオ動画もとても理解しやすくあっという間の3時間でした。
- ・発達障害を併せ持った難聴児の支援について、個々の対応が必要とおっしゃりながらも、私たちに支援のきっかけや糸口をたくさん教えていただいた有意義な研修ができました。
- ・初めて参加させていただきました。とても興味深い内容でした。ビデオや実体験のお話は特に聞き入りました。自閉症スペクトラム障害児への一般的な指導方法など、実際の学校現場で使えることはすぐに実践したいです。
- ・前半、自閉症児の様子が先生の講演とビデオによって非常に分かりやすかった。難聴児の感情が分かる、表情が分かるという言葉や自閉かどうかわからなくても土台となる指導をしていくという言葉が非常に印象に残った。本人なりに落ち着いて次の行動に移るために自分なりの工夫をしているということについても、なるほどと思った。非常に講演良かったです。
- ・発達障害を併せ持つ聴覚障害の子について、発達障害の特性から丁寧に教えてくださり分かりやすかったです。また、どうして難聴児が表情を読み取れないのかを、声掛けに気付かないからという理由、そのため触覚を多く心がけてコミュニケーションすることなど対応を教えてくださいました。自閉の子の話が多かったのですが、ADHDとの重複などのお話ももっと聞きたかったです。

感想の他にも、数多くのご意見や、改善案をいただきました。次年度以降の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

今後の予定

- 平成28年 12月上旬 冬の学習会の案内 機関紙57号 発行
- 平成29年 1月27日(金) 第3回代表委員会(兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)
- 1月28日(土) 冬の学習会(兵庫県 姫路市市民会館)
- 「乳幼児の語彙の習得」
- 講師 慶應義塾大学環境情報学部 教授 今井 むつみ 先生
- 3月下旬 集録第18号発行・機関誌58号発行

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局 事務局長 安川 恵理

〒655-0013

兵庫県神戸市垂水区福田1-3-1

兵庫県立神戸聴覚特別支援学校内

TEL: 078-709-9301

FAX: 078-709-0371

メール: kinki02062@hotmail.co.jp